

おさんぽマップ

梅雨の時季到来。少し肌寒い日やジメジメする日もありますが、本格的な夏になる前の植物園でもステキな植物との出会いがありますよ。

① ツキヌキニンドウ (スイカズラ科)

ツル性の常緑植物。
 赤いラッパのような形の花を、初夏から秋まで咲かせます。花に一番近い2枚の葉だけ基部が合着し、茎が葉を突き抜けているように見え、冬でも落葉しないので「突抜忍冬(ツキヌキニンドウ)」と呼ばれます。



② ガウラ (アカバナ科)

和名はヤマモモソウ(薄ピンク色)
 ハクチョウソウ(白色)。
 4枚の花長い雄しべを持つ花が風に揺れると、まるで蝶が飛んでいるようにも見えます。花は開花後3日程で散ってしまいますが、秋まで次々と咲いていきます。



③ ネムノキ (マメ科)

淡い紅色の長い雄しべを持つ花が20個程集まってブラシ状に咲きます。夜になると葉は閉じますが、花は夕方から開き閉じることはありません。



④ ナツツバキ (ツバキ科)

「シャラノキ」とも呼ばれます。花や葉の形がツバキに似ており、夏に咲くことから「ナツツバキ」。花卉の縁には細かいシワがあります。朝開花し、夕方には落下する一日花です。



⑤ リョウブ (リョウブ科)

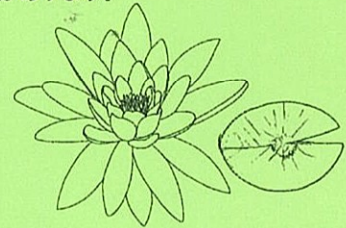
白い小花が集まり20cm程の穂状に垂れ下がります。花には香りがあり、虫たちが蜜を求めて集まります。幹はサルスベリのように樹皮がはがれ落ち、まだら模様になります。



植物園の初夏のみどころ

スイレン (スイレン科)

園内のスイレンは白とピンクの花色。午後には閉じてしまうので、スイレンの観賞は午前中がおススメです。ハスにも似ていますが、ハスは花と葉を水面から高く伸ばすのに対し、スイレンの花は水面に浮くように咲き、葉は切れ込みがあります。



アジサイ (アジサイ科)

アジサイはガクアジサイなどを改良した園芸品種を含むアジサイ属の総称です。



「カシワバアジサイ」

「マリンブルー」

「隅田の花火」